



協定書を掲げ固い握手を交わす片岡市長と西村町長

互いに得た教訓を生かして

岡山県総社市と「大規模災害時における相互応援協定」

町は11月19日、岡山県総社市と「大規模災害時における相互応援協定」を締結しました。

町が県外の自治体と協定を締結するのは2例目。同市から平成28年熊本地震の際に支援を受けた本町が、平成30年7月豪雨の際に同市へ先遣隊を派遣し業務支援を行うなど、既に相互支援の実績があります。

片岡聡一総社市長は、「過去の災害で益城町と総社市は深い友情関係を築きました。今度も良きパートナーとしてお互い支え合う関係でありたい」と話しました。

地道な調査が将来の農業を支える

市ノ後の市川さんが農林水産大臣から感謝状

10月18日の「統計の日」を記念して、農林水産省が実施する農林水産統計調査に長年にわたって尽力したとして、市川誠一いちかわせいいちさんに農林水産大臣から感謝状が贈呈されました。

市川さんは10年間、農家経済の動向などを明らかにする農業経営統計調査に協力しており、この調査結果は農業経営政策の企画・立案、政策評価などに活用されます。市川さんは受賞について「嬉しいです。もうしばらく続けたいと思います」と話しました。



贈呈された感謝状を掲げる市川さん



家族と百歳表彰を喜ぶ佐藤さん(左)と本田さん(右)

おめでとうございます 百歳表彰

惣領2町内の佐藤さんと土山の本田さん

佐藤房子さとうふさこさん(大正7年10月11日生)と、本田タツエほんださん(大正7年10月25日生)が、100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

西村町長から表彰状と敬老祝い金を受け取った二人は、それぞれに「ありがとうございます」と述べました。長寿の秘訣について佐藤さんは、「好きなものをしっかり食べる。多趣味で編み物が得意」と話し、本田さんは「最近まで仕事や運動をよくしていた。酒は飲まずにお肉や刺身が好き」と話しました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

